



ユーザマニュアル

PCA 会計 DX 版 処理手順

2024/11/18

株式会社 HAYAWAZA

1. 内容

1. 内容	1
2. 事業所データの作成.....	2
2.1. 消費税情報の確認	2
2.2. マスタ出力	5
3. 事業所の作成.....	7
3.1. 事業所データの新規作成	7
3.2. 事業所データの設定.....	14
4. 書き出し準備.....	17
5. 仕訳データの取込.....	26

2. 事業所データの作成

2.1.消費税情報の確認

HAYAWAZA で事業所データの作成を行う前に、PCA 会計 DX で作成する事業所の消費税情報の確認と、勘定科目、部門のマスタの出力を行います。

※PCA 会計 DX 版は弥生会計と違い自動連動は行いませんので、マスタ登録を行わないとパターン登録を行う事が出来ません。

「前準備」→「会社基本情報の登録」を選択します。



「基本情報」タブを選択し、以下の項目を確認します。

法人基本情報の登録

ファイル(F) 編集(E) 設定(S) 表示(V) ヘルプ(H)

閉じる 登録 印刷等 ヘルプ

法人情報(N):

コード 0001

法人名 早業 1

フリガナ ハヤワザ 1

会計年度(T):

会計期間 令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日

決算期数 1

前年度預め 税務の選択...

基本情報 桁数設定 消費税情報 管理情報 承認設定 電子帳簿保存 月度範囲

使用する暦(C) 西暦 和暦

部門管理(B) 管理しない 全科目 損益計算書科目

住所情報(A):

郵便番号

住所 1

住所 2

住所 1 フリガナ

住所 2 フリガナ

TEL

FAX

法人番号(M)

F1 ヘルプ F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 参照 F9 印刷等 F10 F11 F12 閉じる

任意の法人コードを数字のみ4桁で入力します。

「消費税情報」タブを選択し、以下の項目を確認します。

基本情報 桁数設定 消費税情報 管理情報 承認設定 電子帳簿保存 月度範囲

消費税情報(Z):

消費税管理 免税事業者 一般課税 (個別対応方式) 事業別指定...

簡易課税 一般課税 (一括比例配分方式)

消費税自動計算 税計算しない 内税自動計算 外税自動計算

消費税端数処理 切り捨て 切り上げ 四捨五入

① 一般課税 (個別対応方式) と一般課税 (一括比例配分方式) では次の点にご注意ください。

- ・一般課税 (個別対応方式)
課税仕入れ等の取引を次の3つに区分し、伝票登録時に税区分を使い分ける必要があります。
①課税資産の譲渡等のみ要するもの
②その他の資産の譲渡等のみ要するもの
③課税資産の譲渡等とその他の資産の譲渡等に共通して要するもの
- ・一般課税 (一括比例配分方式)
課税仕入れ等の取引を3つに区分する必要はありません。
一括比例配分方式を採用した場合、2年間は継続して適用しなければなりません。

※一般課税のどちらが選択されていても
課税期間における課税売上高が5億円以下かつ課税売上割合が95%以上になる場合は
課税仕入れ等に係る消費税額の全額を控除します。

HAYAWAZA で設定する消費税情報は、

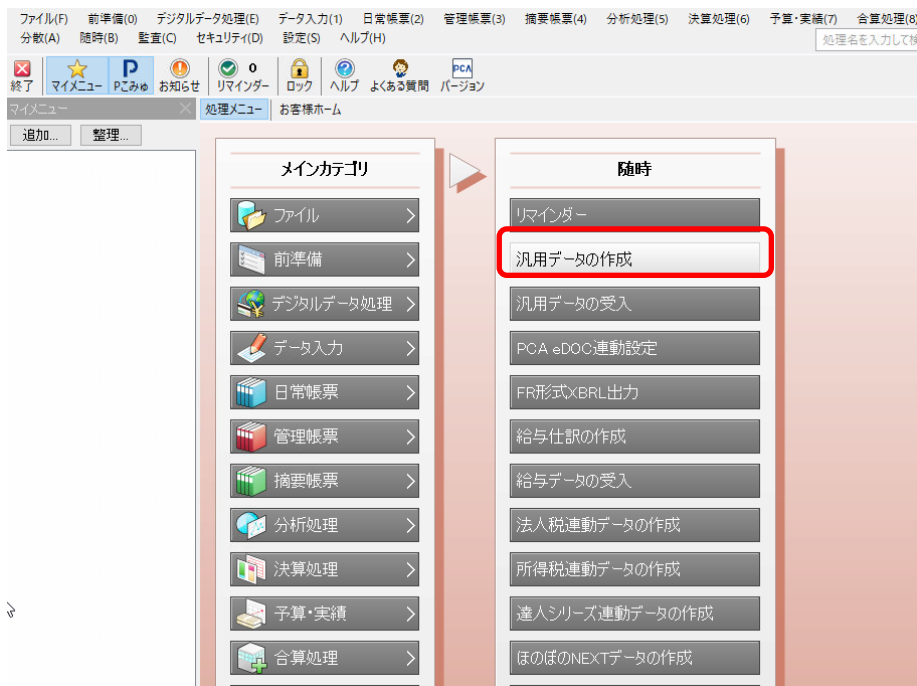
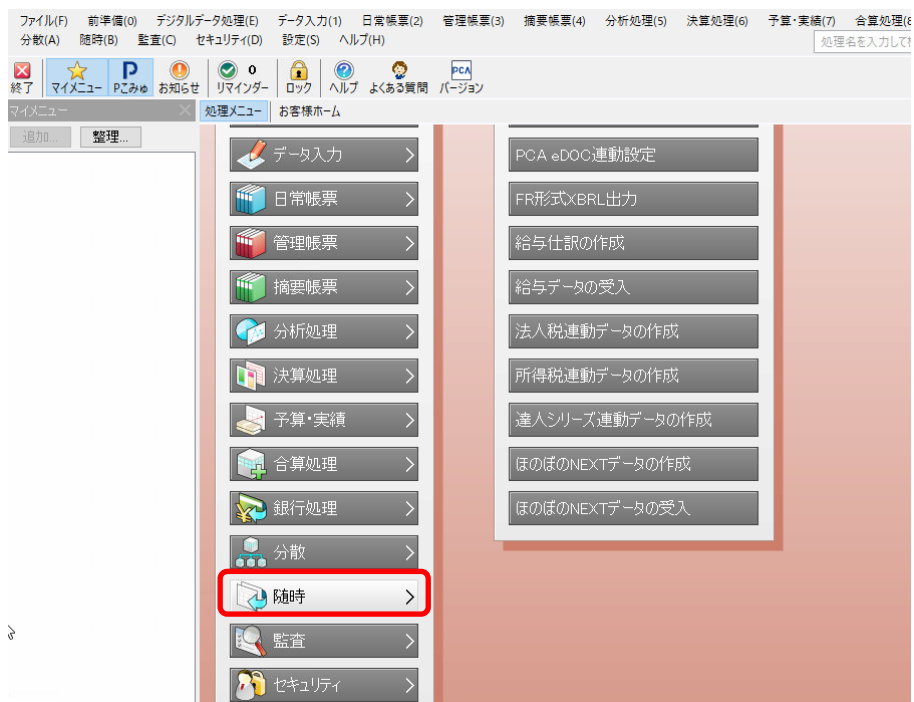
- | | |
|-----------|--|
| 「課税方式」 | ： 免税事業者、一般課税、簡易課税 |
| 「仕入税額控除」 | ： 個別対応方式、一括比例配分方式 |
| 「端数処理」 | ： 切り捨て、切り上げ、四捨五入 |
| 「消費税自動計算」 | ： 内税、外税、計算しない |
| 「事業区分」 | ： 第一種（卸売業）、第二種（小売業）、第三種（製造業等）、
第四種（その他）、第五種（サービス業等）、第六種（不動産業） |

以上から該当するものを選択します。

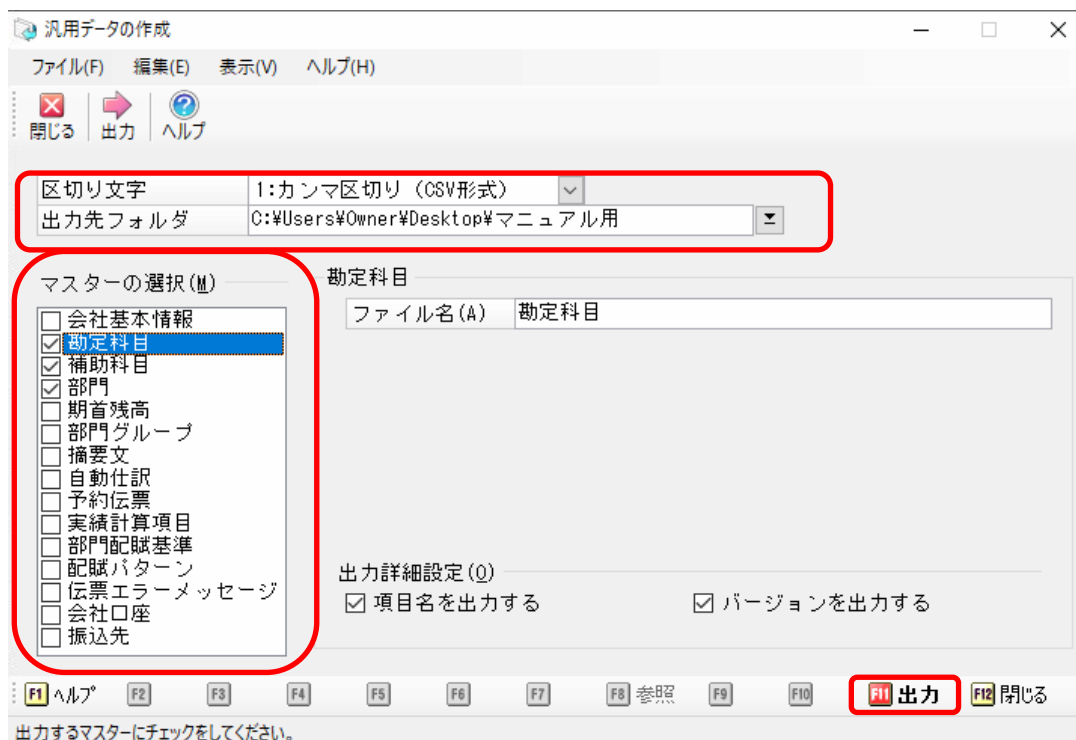
消費税情報の確認が出来たら「勘定科目」、「補助科目」、「部門」のマスタの出力を行います。

2.2. マスタ出力

「勘定科目・補助科目・部門」のマスタの出力は「随時」→「汎用データの作成」画面から選択します。



以下の画面が表示されたら、「勘定科目」「補助科目」「部門」にチェックを入れて、出力先フォルダを指定し「出力」ボタンを選択します。



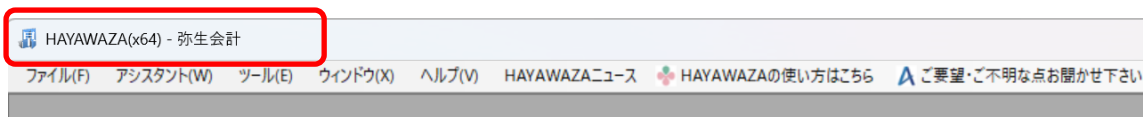
「出力先フォルダ」で指定したフォルダにファイル名「勘定科目（もしくは補助科目や部門）.txt」のファイルで出力されます。

※補助科目と部門は必要に応じて出力してください。

3. 事業所の作成

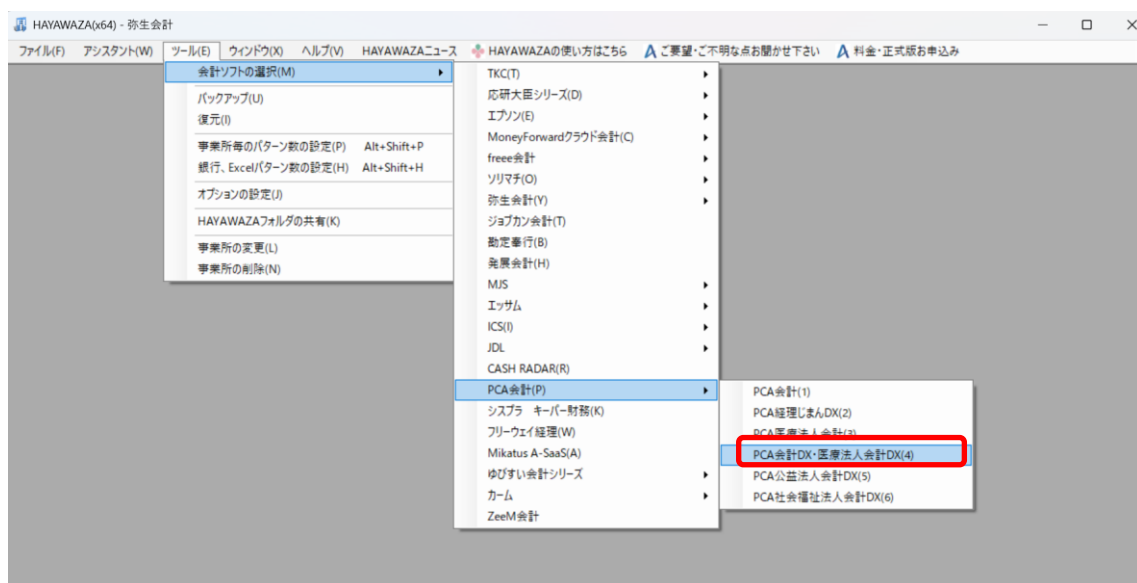
3.1. 事業所データの新規作成

HAYAWAZA を起動し、左上のタイトルバーが「PCA 会計 DX」以外の場合、会計ソフトの変更をします。

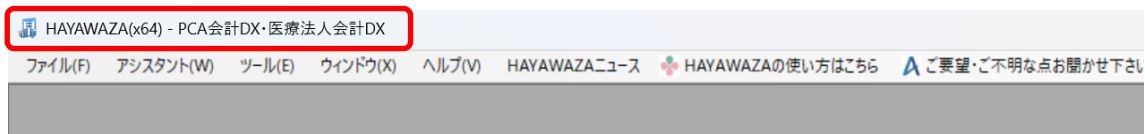


「ツール」の「会計ソフトの選択」で「PCA 会計」→「PCA 会計 DX・医療法人会計 DX」を選択します。

※PCA 会計 DX 版は、PCA 医療法人会計 DX 版と同じ仕様となっております。



会計ソフトの変更を行うと、タイトルバーの表示が「PCA 会計 DX・医療法人会計 DX」となります。



メニューの「ファイル」→「事業所の新規作成」から事業所の設定を行います。

「事業所の新規作成」を選択すると、以下の画面が表示されます。

PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名	
<input type="text"/>	
決算期	会計期間
第 1 期	2024年 4月 1日 ~ 2025年03月31日
課税方式	
<input checked="" type="radio"/> 一般課税	<input type="radio"/> 簡易課税
<input type="radio"/> 免税事業者	
仕入税額 按分法	
<input type="radio"/> 一括比例配分方式	<input checked="" type="radio"/> 個別対応方式
端数処理	
<input checked="" type="radio"/> 切り捨て	<input type="radio"/> 四捨五入
<input type="radio"/> 切り上げ	
消費税自動計算	
<input checked="" type="radio"/> 内税	<input type="radio"/> 外税
<input type="radio"/> 計算しない	
事業区分	
<input checked="" type="radio"/> 第一種(卸売業)	<input type="radio"/> 第二種(小売業)
<input type="radio"/> 第三種(製造業等)	<input type="radio"/> 第四種(その他)
<input type="radio"/> 第五種(サービス業等)	<input type="radio"/> 第六種(不動産業)

次へ(K) > キャンセル(C)

登録する会社名、決算期、会計期間、消費税情報を設定します。

PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード - 事業所詳細の設定(1/3)

会社名
早業1

決算期
第 1 期

会計期間
2022年 4月 1日 ~ 2023年03月31日

課税方式
 一般課税 簡易課税 免税事業者

仕入税額 按分法
 一括比例配分方式 個別対応方式

端数処理
 切り捨て 四捨五入 切り上げ

消費税自動計算
 内税 外税 計算しない

事業区分
 第一種(卸売業) 第二種(小売業) 第三種(製造業等)
 第四種(その他) 第五種(サービス業等) 第六種(不動産業)

次へ(K) > キャンセル(C)

会社情報の設定が出来たら「次へ」を選択します。

下記の画面では、HAYAWAZA で作成した事業所にパスワードを設定したい場合に設定を行います。「管理者のパスワードを設定する」にチェックをしてパスワードを入力して下さい。（不要の場合は、この画面で管理者パスワードを省略して下さい）

PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード - 管理者パスワードの設定画面(2/3)

HAYAWAZAでは、事業所のデータのアクセスへパスワードを設定することが可能です。
事業所のアクセスする「管理者」にパスワードを設定しますか？

管理者のパスワードを設定する

パスワードの設定

入力:

再入力:

注意：

このパスワードの設定は、事業所を作成した後でも設定することは可能です。
詳しくは、「ユーザ管理」をご確認下さい。

管理者パスワード設定画面で「次へ」を選択すると下記の画面が表示されます。
設定の確認画面です。設定内容が正しければ「登録する」を選択して下さい。修正する場合は、「戻る」を選択して修正して下さい。

PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード - 確認画面(3/3)

事業所情報

会社名: 早業1
会計期間: 第1期(2022年04月01日 ~ 2023年03月31日)

消費税情報

課税方式: 一般課税
仕入税額 按分法: 個別対応方式

端数処理: 切り捨て
消費税自動計算: 内税
事業区分:

早業管理者パスワード

未設定

◀ < 戻る(J)

▶ 登録する(Y)

✕ キャンセル(C)

正しく登録されると完了画面が表示されます。

PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード - 確認画面(3/3)

事業所情報
会社名: 早業1
会計期間: 第1期(2022年04月01日 ~ 2023年03月31日)

消費税情報
課税方式: 一般課税

仕入
PCA会計DX・医療法人会計DX設定ウィザード

消

早業管理

登録が完了しました。

OK

< 戻る(J) ▶ 登録する(Y) ✕ キャンセル(C)

「OK」をクリックすると、事業所で使用する銀行もしくは、Excelパターン数の設定画面になります。

「登録可能パターン数の設定」画面では、「銀行パターン数の設定」と「Excelパターン数の設定」の2つの値を設定して下さい。

登録可能パターン数の設定

事業所一覧

検索

表示オプション
 繰越済の事業所も表示する

事業所名	決算期	会計期間	銀行パターン(登録/設定)	Excelパターン(登録/設定)
早業1	1	R.04/04/01-R.05/03/31	(--/0)	(--/1)

データベース名: 早業1(1期).mdb

登録日時: 2024年11月13日 15時27分41秒

更新日時: 2024年11月13日 15時27分41秒

全事業所のパターン数をリセット(J)

全事業所の登録パターン数を更新する(K)

銀行パターン数の設定
0 0から12の値が設定可能(現在の設定パターン数: 0)

Excelパターン数の設定
1 0から6の値が設定可能(現在の設定パターン数: 0)

エクスポート(J) ファイルを選択して開く(K) 設定する(Y) キャンセル(N)

注意：

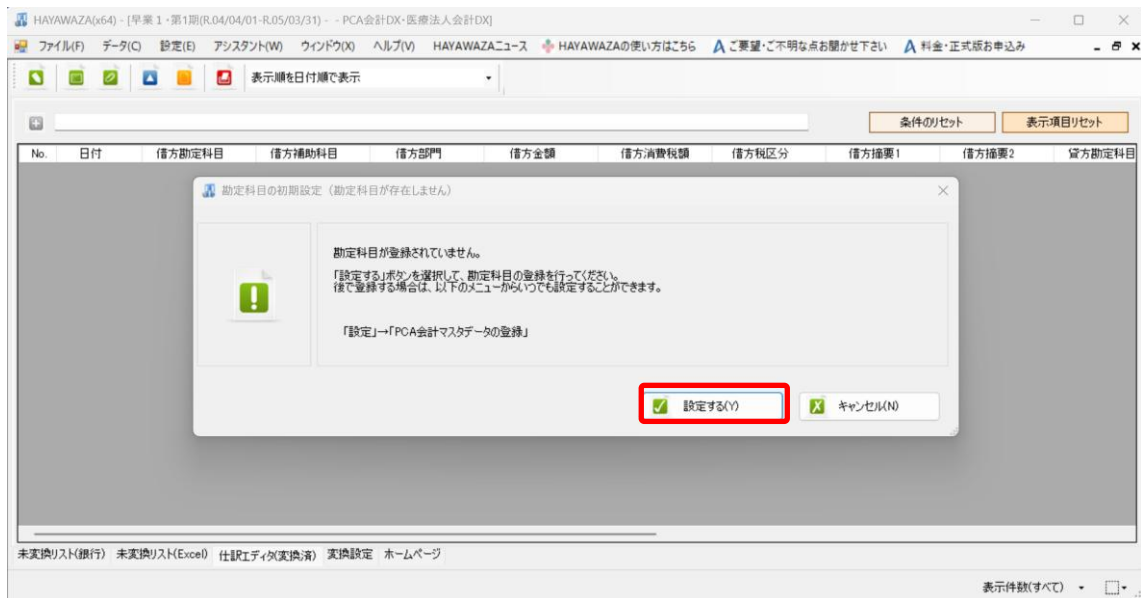
登録可能なパターン数は、「ヘルプ」⇒「ライセンス情報」で確認して下さい。体験版ライセンスは、銀行パターン、Excelパターンとも「10」となっております。

上記の画面で設定したパターン数は、後で変更することが可能です。詳しくは、「登録パターン数の設定」をご確認下さい。

パターン数を入力し「設定する」ボタンをクリックすると、マスタファイルの登録画面になります。

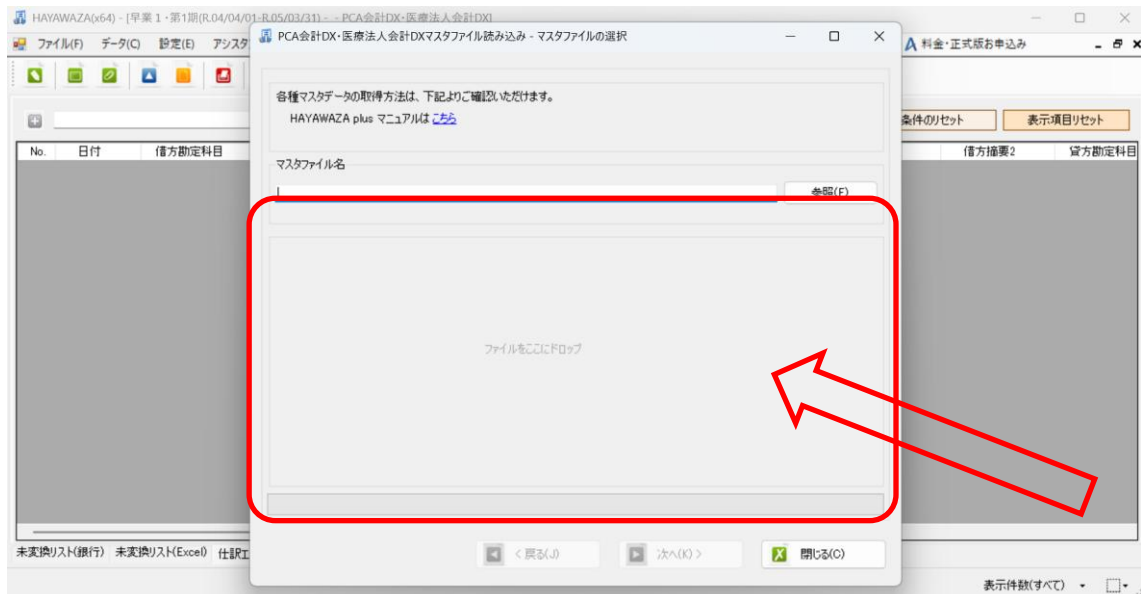
3.2.事業所データの設定

事業所の作成およびパターン数の設定が完了すると以下の「勘定科目の初期設定」画面が表示されます。(マスタ登録後は表示されなくなります。)



「設定する」を選択するとマスタデータの登録画面が表示されます。

PCA 会計 DX で出力した「勘定科目一覧」、「補助科目一覧」、「部門一覧」のマスタファイルを画面の上にドロップします。



データをドロップするとデータのファイル選択画面が表示されます。

画面上部にはドロップしたデータファイルが一覧で表示され、画面下部にマスタデータのプレビューが表示されます。複数のデータをドロップした場合は、選択したマスタファイルの内容がプレビュー画面に表示されます。

※補助科目は勘定科目を登録した後に、登録を行ってください。

ファイル一覧でチェックをつけたデータが登録の対象となりますので、必要なデータにチェックをつけます。

以下の一覧から登録するファイルをチェックして、「登録」ボタンを選択するとマスタファイルの内容が登録されます。

ファイル一覧

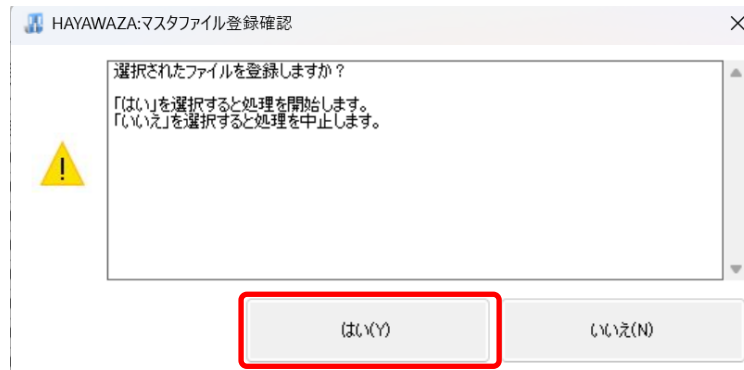
- (科目名称一覧)勘定科目

マスタ内容のプレビュー

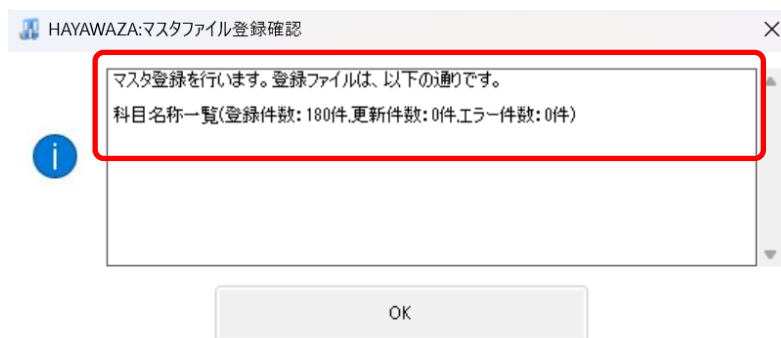
勘定科目属性	勘定科目コード	勘定科目名	加索引	勘定科目正式名	貸借区分	借
11110010	111	現金	ケンキン	現金	1	00
11110020	112	小口現金	コガチ	小口現金	1	00
11111010	121	当座預金	トウザヨ	当座預金	1	00
11111020	131	普通預金	フツヨキ	普通預金	1	00
11111050	139	納税準備預金	ノウゼイ	納税準備預金	1	00
11111060	140	貯蓄預金	チチヨ	貯蓄預金	1	00
11111040	141	通知預金	ツウチヨキ	通知預金	1	00
11111070	142	他流動性預金	ソタリ	その他の流動性...	1	00
11112010	143	定期預金	テイキヨキ	定期預金	1	00
11112020	148	定期積金	テイキツミ	定期積金	1	00
11112050	149	他固定性預金	ソタノ	その他の固定性...	1	00

◀ 戻る(B) ▶ 登録する(Y) ✕ 閉じる(C)

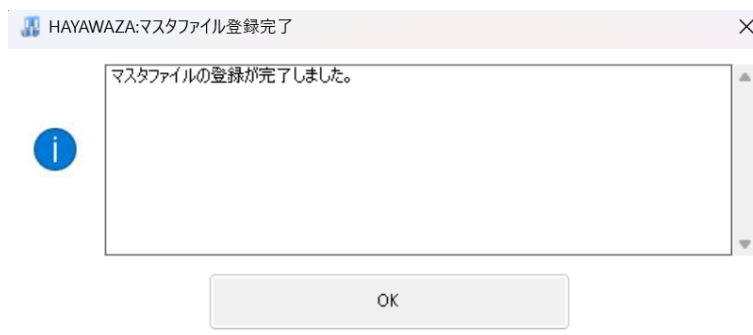
データファイルのチェックをつけ、「登録する」を選択すると確認画面が表示されるので、「はい」を選択します。



上記の画面で「はい」を選択すると、マスタファイルの登録が開始され、終了時に登録結果が表示されます。



上記の画面で「OK」をクリックするとマスタ登録が完了し、以下の画面が表示されます。



すべてのマスタの登録が完了したら、パターンの登録・設定を行います。

※詳しくはマニュアルを参照ください。

4. 書き出し準備

PCA 会計 DX 版では、自動連動は行われないので、HAYAWAZA で仕訳データを出力し、PCA 会計 DX で取り込み処理を行う必要があります。

仕訳エディタに全ての仕訳を反映させ、書き出しを選択すると、以下の画面が表示されます。この画面で書き出しオプションを設定することができます。

R.04/04/01~R.05/03/31

書き出し件数 **44件**

書き出しの対象期間

現在の会計期間すべて選択 会計期間外も対象とする

対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日

入力プログラム区分

1コケヨ式 [受入条件の表示](#)

書き出しデータオプション

仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)

すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

書き出した仕訳を削除する

ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

決修仕訳を出力する

出力内容オプション

ファイルにバージョンを出力しない

伝票番号を出力しない

摘要への書き出しオプション

借方摘要1 貸方摘要1

借方摘要2 貸方摘要2

借方摘要3 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

前後の空白を削除 連続する空白を空白に置換

重複する摘要は出力しない

連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

パターン毎の書き出しを優先する

※画面左上の書き出し件数には現在書き出し可能な仕訳件数が表示されています。

・書き出しデータオプション

「仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)」

書き出し可能な仕訳の内、現在仕訳エディタに表示されている仕訳のみを書き出す場合にチェックを入れます。

「すでに書き出された仕訳データを対象」

一度書き出し済みの仕訳データを再度書き出す場合にチェックをつけます。

R.04/04/01~R.05/03/31

書き出し件数 44 件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

- 決修仕訳を出力する

出力内容オプション

- ファイルにバージョンを出力しない
- 伝票番号を出力しない

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする

対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

入力プログラム区分

1コクヨ式 [受入条件の表示](#)

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

一度書き出した仕訳を再度書き出す事も可能です。仕訳エディタに書き出したい仕訳を表示させ、書き出しデータオプションのチェックを両方つけることにより再度書き出しを行うことができます。

• 出力後オプション

「書き出した仕訳を削除する」

仕訳の書き出しを行っても HAYAWAZA の中にデータが残っており、再度書き出しを行う事が出来ますがこちらのチェックを付けると書き出しと同時に仕訳を削除し、HAYAWAZA にデータは残りません。

「ゴミ箱の仕訳を削除する」

ゴミ箱に隔離している仕訳を書き出しと同時に自動で削除します。

R.04/04/01 ~ R.05/03/31

書き出し件数 44 件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

- 決修仕訳を出力する

出力内容オプション

- ファイルにバージョンを出力しない
- 伝票番号を出力しない

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

入力プログラム区分

1コクヨ式 [受入条件の表示](#)

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1 貸方摘要1
- 借方摘要2 貸方摘要2
- 借方摘要3 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

パターン毎の書き出しを優先する

・決修仕訳オプション

すべての仕訳を決算仕訳として出力したい場合に設定します。

R.04/04/01~R.05/03/31

書き出し件数 **44 件**

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

- 決修仕訳を出力する

出力内容オプション

- ファイルにバージョンを出力しない
- 伝票番号を出力しない

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

入力プログラム区分

1コクヨ式 [受入条件の表示](#)

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1 貸方摘要1
- 借方摘要2 貸方摘要2
- 借方摘要3 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

パターン毎の書き出しを優先する

• 出力内容オプション

「ファイルにバージョンを出力しない」

「伝票番号を出力しない」

仕訳ファイルにバージョンや伝票番号を出力したくない場合はこちらを設定します。

R.04/04/01~R.05/03/31

書き出し件数 44 件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

- 決修仕訳を出力する

出力内容オプション

- ファイルにバージョンを出力しない
- 伝票番号を出力しない

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択 会計期間外も対象とする
- 対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

入力プログラム区分

1コクヨ式 [受入条件の表示](#)

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1 貸方摘要1
- 借方摘要2 貸方摘要2
- 借方摘要3 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

- 前後の空白を削除 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

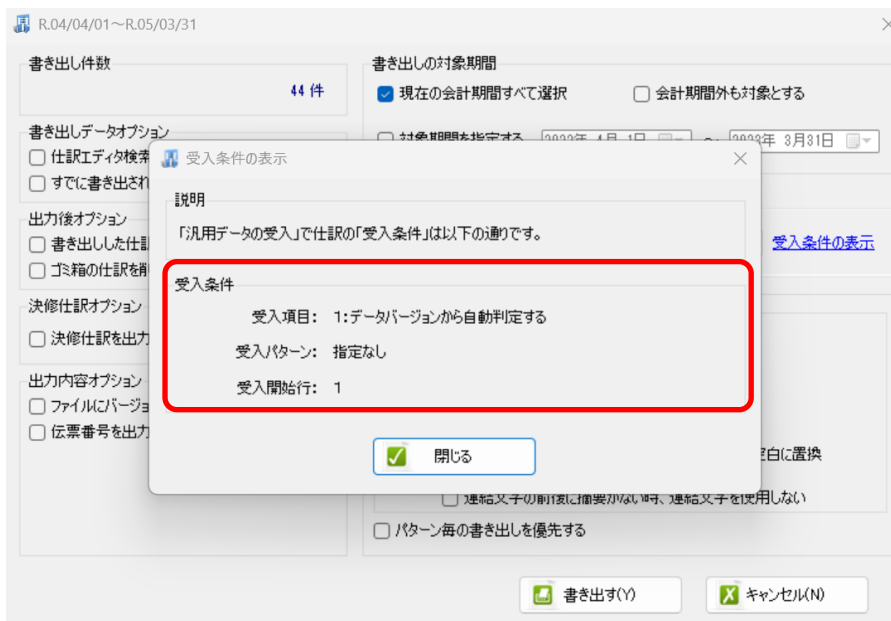
パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

・入力プログラム区分

仕訳のインポート以外に「現金出納帳」もしくは「預金出納帳」の取込をしたい場合、リストから選択します。

選択後、受入条件の表示をクリックして、PCA 会計 DX での受入条件を確認します。



・摘要への書き出しオプション

HAYAWAZA では摘要を借方・貸方でそれぞれ3つまで設定できます。

HAYAWAZA に入力されている摘要のうち、書き出したい摘要を指定できます。

HAYAWAZA で入力されていてもこのチェックが外れている場合は出力されません。摘要は「借方摘要1～3」、「貸方摘要1～3」の順に連結されます。

「連結文字」

摘要と摘要を連結する文字を指定する事が出来ます。

以下のリストから指定します。

- 半角スペース
- 半角スペース
- 全角スペース
- 半角ハイフン(-)
- 全角ハイフン(-)
- 半角アンダースコア(_)
- 全角アンダースコア(_)
- 連結文字なし
- 個別設定...

「前後の空白を削除」

摘要の空白を削除して書き出しを行います。

「連続する空白を空白に置換」

摘要を連結した際に、複数の空白を削除します。

「重複する摘要は出力しない」

同一の摘要が入力された場合、一方は出力しないようにします。

「連結文字の前後に摘要がないとき、連結文字を使用しない」

摘要に入力がない場合は、連結文字が出力されないようにします。

R.04/04/01~R.05/03/31

書き出し件数 44件

書き出しデータオプション

- 仕訳エディタ検索結果を出力(未書き出し分)
- すでに書き出された仕訳データを対象

出力後オプション

- 書き出した仕訳を削除する
- ゴミ箱の仕訳を削除する

決修仕訳オプション

- 決修仕訳を出力する

出力内容オプション

- ファイルにバージョンを出力しない
- 伝票番号を出力しない

書き出しの対象期間

- 現在の会計期間すべて選択
- 会計期間外も対象とする

対象期間を指定する 2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

入力プログラム区分

1コクヨ式 [受入条件の表示](#)

摘要への書き出しオプション

- 借方摘要1
- 借方摘要2
- 借方摘要3
- 貸方摘要1
- 貸方摘要2
- 貸方摘要3

連結文字: 半角スペース

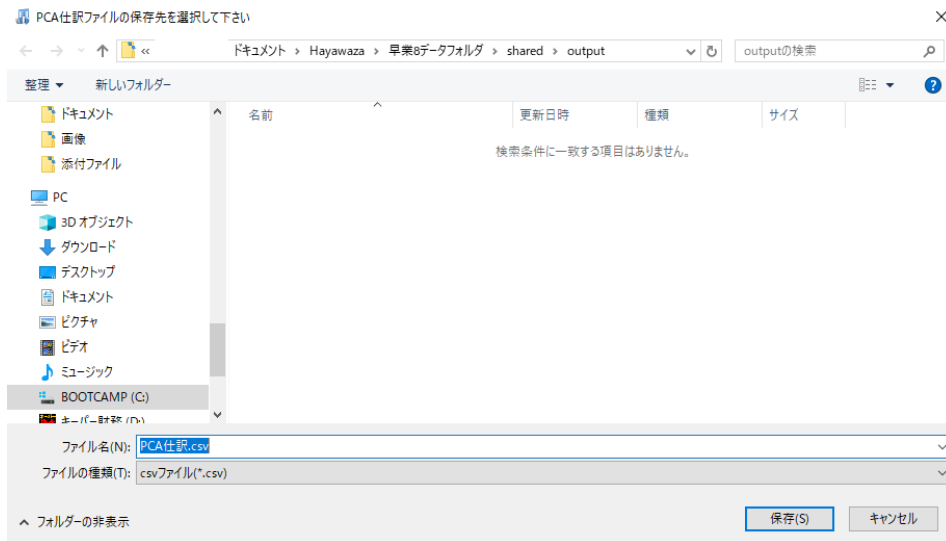
- 前後の空白を削除
- 連続する空白を空白に置換
- 重複する摘要は出力しない
- 連結文字の前後に摘要がない時、連結文字を使用しない

パターン毎の書き出しを優先する

書き出す(Y) キャンセル(N)

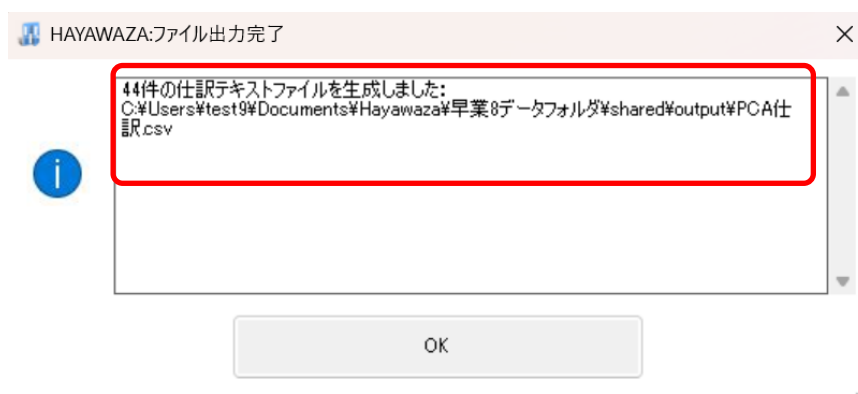
詳しくはマニュアルの「書き出しの初期設定」をご確認ください。

書き出し画面で全ての設定を確認し、「書き出す」を選択すると以下のファイルの出力先を選択する画面が表示されます。



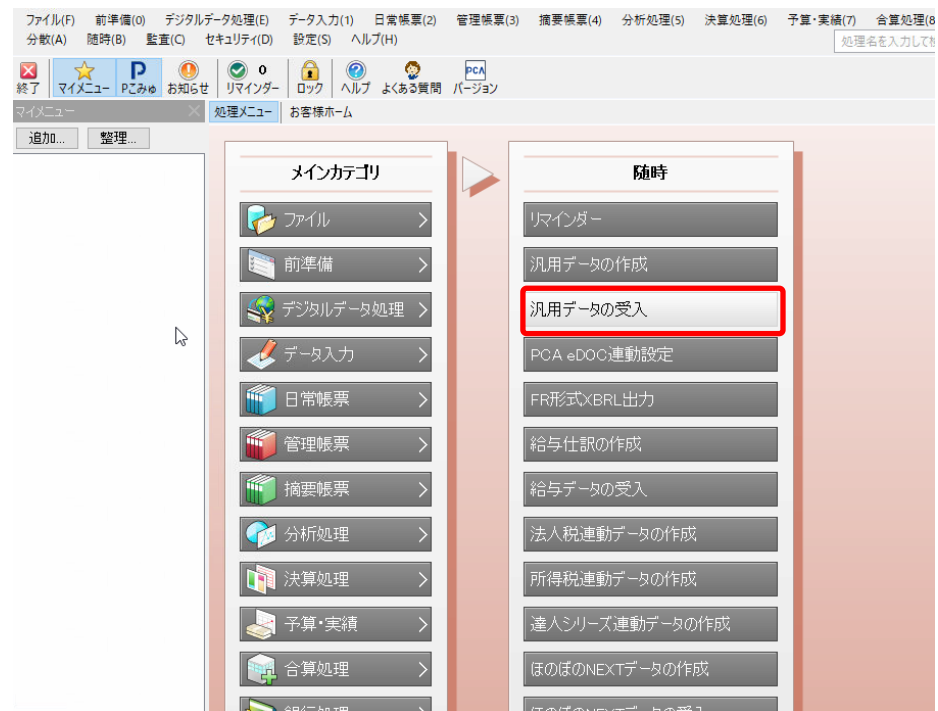
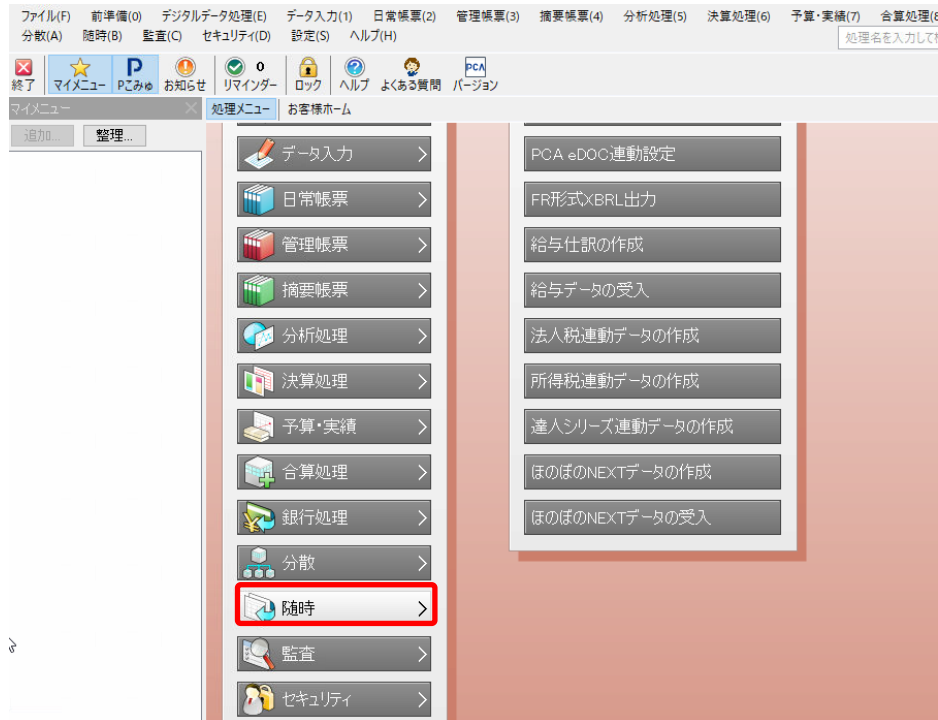
保存先を選択し、「保存」を選択するとファイルの出力が行われます。
このときに出力ファイル名を変更することは可能です。

ファイルの書き出しが完了すると、以下の画面が表示されます。

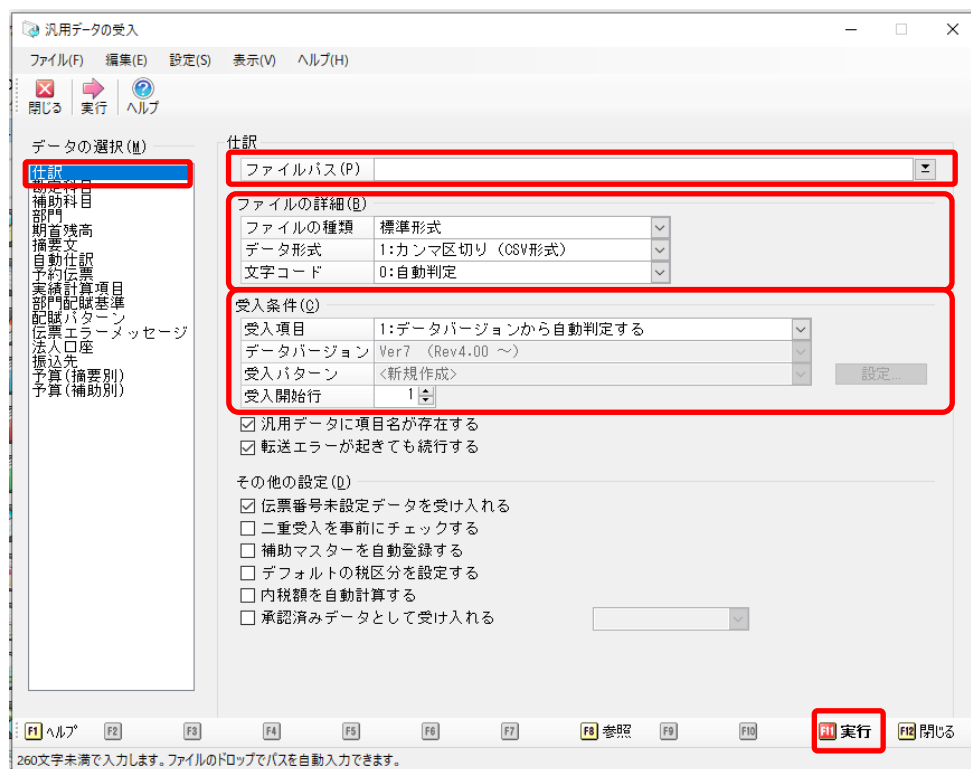


5. 仕訳データの取込

PCA 会計 DX の「随時」→「汎用データの受け入れ」を選択します。



以下の画面が表示されたら、各項目の設定をします。



- データの選択→仕訳
- ファイルパス→HAYAWAZA から出力したデータを指定
- ファイルの種類→標準形式
- データ形式→1.カンマ区切り (CSV 形式)
- 受入条件→書き出し画面で確認した受入条件を指定

設定を確認した後、「実行」ボタンを選択して受け入れを行うと取込が完了です。
仕訳帳などでご確認下さい。

以上